

oa SYSTEMS

株式会社オーエー・システム・プラザ 第26期中間報告書

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

オーエー・システム・プラザグループは当社と(株)オーエー・システムズ(旧東西キャピタル(株))、(株)バナッシュ、(株)ディーアンドアール・インテグレイツ及び(株)ダイヤモンドエージェンシーの4社の子会社で構成されており、PC販売事業、不動産賃貸事業、及びIT・デジタルメディア・コンテンツ事業により、「IT」をキーワードにして、社会に貢献すべく事業展開しております。(株)オーエー・システムズは平成19年10月1日付で当社に吸収合併致しました。

IT関連業界は技術革新による変化の激しい世界ではありますが、「ITはあくまでも人と社会のためにある」という理念を忘れずに、社会に貢献するビジネスを展開してまいります。

さて、第26期中間期(平成19年4月1日から平成19年9月30日)における中間報告書をお届けするにあたり、営業の概況及び中間決算につきまして、次のとおりご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、主に製造業などの好調な企業業績を背景として設備投資が増加し、都市圏においては雇用環境が改善しており、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、米国のサブプライムローン問題に端を発する株安の影響から国内経済停滞が懸念されております。

このような状況のもと、事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

PC販売事業におきましては、既存店ベースの客数前年同期比は伸びたものの、パソコン本体の単価下落の影響を受け、売上額は前年同期比微増となりました。一方、店舗数では、平成18年9月30日現在において10店舗体制で営業しておりましたが、当中間会計期間の大半は前年同期間に比べ1店舗少ない9店舗体制での営業となりました。

店舗展開につきましては、愛知県内人口第4番目の都市である一宮市(人口38万人/平成19年10月1日現在)に、売場面積として当社最大規模の店舗を平成19年9月に開店し、業績は順調に推移しております。一方、

新店舗の出店費用につきましては当初の計画以上のコストと販促費用をかけることになりました。

この結果、PC販売事業は売上高29億86百万円(前年同期比8.9%減)、営業利益30百万円(同67.2%減)となりました。

IT・デジタルメディア・コンテンツ事業におきまして、ITスタッフ派遣部門は、前連結会計年度に都心部における外資系IT企業等の積極的な人材紹介案件が増えた為、当中間連結会計期間においては紹介すべき人材が一時的に不足したことにより売上・利益が減少しております。

システムコンサルティング部門は主要顧客であるマイクロソフト社からの受注に依存した体質からの脱却を図るべく、新規顧客に対し、営業支援・Webセミナーなどの新ソリューションを提案し、アプローチを積極的に推し進めておりましたが、新規顧客獲得に至りませんでした。

広告部門は、ITを利用したブランディング支援などを手がけるインタラクティブ部門での新規顧客の獲得はならなかったものの、大手有線放送会社からの受注を獲得し順調に推移しております。

この結果、IT・デジタルメディア・コンテンツ事業は売上高32億18百万円(前年同期比19.5%増)、営業利益54百万円(同26.0%減)となりました。

不動産賃貸事業におきましては、自社所有の土地・建物を有効利用し計画通りに推移しております。

この結果、不動産賃貸事業は売上高1億37百万円(前年同期比19.0%増)、営業利益49百万円(同38.2%増)となりました。

投資事業におきましては、当中間連結会計期間におけるIT・デジタルメディア・コンテンツ事業関連のM&A案件はありませんでした。

なお、当社が保有する有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成20年2月期中間期末において減損処理による投資有価証券評価損2億77百万円を特別損失として計上しました。

以上のような結果により、当中間連結会計期間の業績は、売上高63億41百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益43百万円(同47.3

%減)、経常利益10百万円(同76.3%減)、中間純損失3億10百万円となりました。

通期の見通しにつきましては、企業収益の回復基調により景気は緩やかに拡大するとの見方が、大勢を占めていますが、米国のサブプライムローン問題に端を発する株安、円高基調の影響から国内経済停滞が懸念され、また日本国内においては地域間格差が拡がり、所得・雇用環境の改善が進んでいないことから、個人消費に関しては依然として先行きの不透明感が残り、厳しい経営環境が続くと思われる。

このような状況のもと、PC販売事業については、新規出店を積極的にを行い、またIT・デジタルメディア・コンテンツ事業においても、新しい提案で新規顧客の開拓に邁進する所存であります。

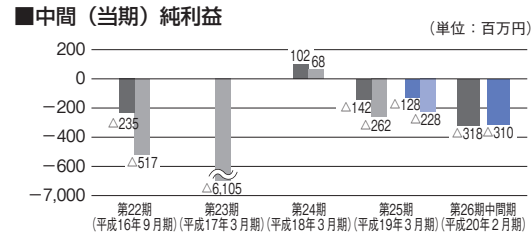
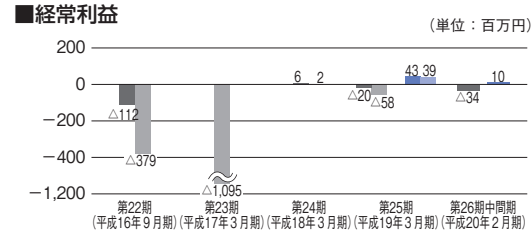
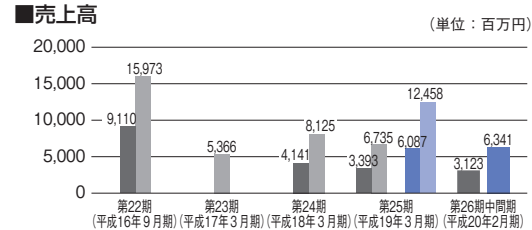
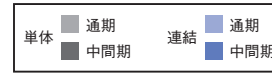
なお、平成19年10月1日を効力発生日とする子会社の吸収合併に伴い、受け入れる純資産と当社株式の帳簿価額との差額である「抱合せ株式消滅差損」を通期における特別損失として計上することしております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。平成19年12月

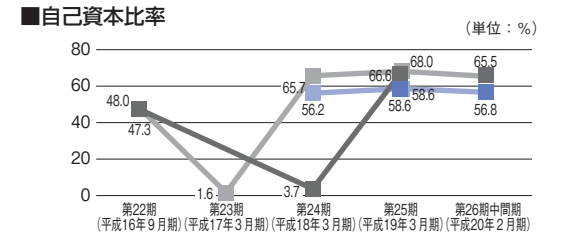
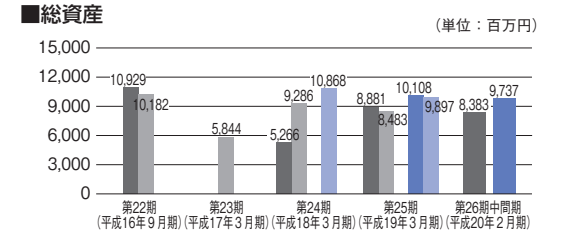
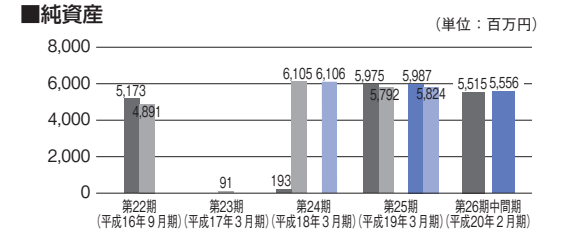


代表取締役社長 大喜章徳

財務ハイライト



(注) 1. 平成17年3月期は決算期変更により6ヶ月の変則決算となっております。
2. 平成19年3月期中間期より中間連結損益計算書を作成しております。
3. 平成18年3月期より連結貸借対照表を作成しております。



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期	科目	当中間期	前中間期
	(平成19年9月30日現在)	(平成18年9月30日現在)		(平成19年9月30日現在)	(平成18年9月30日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	4,242,706	4,720,728	流動負債	2,788,758	2,464,924
現金及び預金	1,741,567	2,812,733	支払手形及び買掛金	1,195,644	1,028,492
受取手形及び売掛金	1,003,611	881,076	短期借入金	788,100	600,000
たな卸資産	1,079,671	936,211	1年内償還予定社債	30,000	30,000
その他	420,153	94,530	1年内返済予定長期借入金	242,308	315,824
貸倒引当金	△2,296	△3,824	未払金	295,746	246,202
固定資産	5,474,238	5,322,842	未払法人税等	43,568	65,383
有形固定資産	2,863,664	2,813,112	賞与引当金	25,333	20,140
建物及び建築物	634,710	580,394	その他	168,057	158,880
土地	2,163,624	2,163,624	固定負債	1,393,009	1,655,334
その他	65,329	69,093	社債	60,000	90,000
無形固定資産	1,139,637	1,207,642	長期借入金	920,534	1,091,222
のれん	1,120,613	1,181,186	退職給付引当金	123,754	162,551
その他	19,024	26,455	預り保証金	159,317	181,812
投資その他の資産	1,470,936	1,302,087	その他	129,403	129,748
投資有価証券	424,429	155,543	負債合計	4,181,768	4,120,258
差入保証金	1,023,231	1,112,409	純資産の部		
その他	23,275	34,133	株主資本	5,555,633	5,966,256
繰延資産	20,969	64,608	資本金	3,070,080	3,070,080
新株発行費	20,969	63,583	資本剰余金	2,817,142	3,011,288
社債発行費	—	1,025	利益剰余金	△277,072	△60,595
資産合計	9,737,915	10,108,179	自己株式	△54,515	△54,515
			評価・換算差額等	△22,847	△41,535
			その他有価証券評価差額金	△22,847	△41,535
			新株予約権	23,360	63,200
			純資産合計	5,556,146	5,987,921
			負債及び純資産合計	9,737,915	10,108,179

中間連結財務諸表

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期
	(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)	(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)
売上高	6,341,668	6,087,048
売上原価	4,905,428	4,628,487
売上総利益	1,436,240	1,458,561
販売費及び一般管理費	1,392,968	1,376,511
営業利益	43,271	82,049
営業外収益	18,896	13,681
営業外費用	51,868	52,337
経常利益	10,299	43,393
特別利益	7,660	6,740
特別損失	293,086	123,385
税金等調整前中間純損失	275,126	73,250
法人税、住民税及び事業税	34,970	58,701
法人税等調整額	318	△3,768
中間純損失	310,415	128,183

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期
	(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)	(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	182,003	△97,523
投資活動による キャッシュ・フロー	△485,793	△92,767
財務活動による キャッシュ・フロー	29,544	△250,513
現金及び現金同等物の 減少額	△274,246	△440,804
現金及び現金同等物の 期首残高	1,852,850	3,094,827
現金及び現金同等物の 中間期末残高	1,578,604	2,654,023

中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 (平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

項目	株主資本					評価・換算 差額等 その他有価証券 評価差額金	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成19年3月31日残高	3,070,080	3,011,288	△160,802	△54,515	5,866,049	△63,216	21,800	5,824,632
中間連結会計期間中の変動額								
中間純損失			△310,415		△310,415			△310,415
資本剰余金から利益剰余金への振替		△194,146	194,146		—			—
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						40,369	1,560	41,929
中間連結会計期間中の変動額合計	—	△194,146	△116,269	—	△310,415	40,369	1,560	△268,486
平成19年9月30日残高	3,070,080	2,817,142	△277,072	△54,515	5,555,633	△22,847	23,360	5,556,146

中間個別財務諸表

中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期	科目	当中間期	前中間期
	(平成19年9月30日現在)	(平成18年9月30日現在)		(平成19年9月30日現在)	(平成18年9月30日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	3,093,647	3,785,620	流動負債	1,725,468	1,528,693
現金及び預金	1,053,346	2,231,905	買掛金	640,846	479,059
売掛金	294,758	279,398	短期借入金	600,000	600,000
たな卸資産	1,057,876	909,908	1年内返済予定長期借入金	218,134	263,372
その他	687,667	364,817	未払法人税等	12,507	12,183
貸倒引当金	—	△410	賞与引当金	19,203	18,530
固定資産	5,269,875	5,035,992	その他	234,776	155,548
有形固定資産	2,792,663	2,728,366	固定負債	1,141,920	1,377,404
建物	578,316	521,973	長期借入金	852,201	1,070,335
土地	2,162,075	2,162,075	退職給付引当金	52,696	58,435
その他	52,272	44,317	その他	237,022	248,634
無形固定資産	5,723	6,294	負債合計	2,867,389	2,906,097
投資その他の資産	2,471,487	2,301,331	純資産の部		
投資有価証券	364,814	154,760	株主資本	5,514,216	5,953,392
関係会社株式	1,138,700	1,138,700	資本金	3,070,080	3,070,080
差入保証金	955,856	995,242	資本剰余金	2,817,142	3,011,288
その他	12,116	12,628	利益剰余金	△318,490	△73,459
繰延資産	19,847	59,541	自己株式	△54,515	△54,515
新株発行費	19,847	59,541	評価・換算差額等	△21,595	△41,535
資産合計	8,383,370	8,881,154	その他有価証券評価差額金	△21,595	△41,535
			新株予約権	23,360	63,200
			純資産合計	5,515,980	5,975,056
			負債及び純資産合計	8,383,370	8,881,154

中間個別財務諸表

中間損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期
	(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)	(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)
売上高	3,123,306	3,393,100
売上原価	2,475,242	2,653,503
売上総利益	648,064	739,597
販売費及び一般管理費	658,954	730,756
営業利益	△10,890	8,840
営業外収益	19,052	14,011
営業外費用	43,008	43,259
経常損失	34,845	20,407
特別利益	5,385	16
特別損失	282,534	116,139
税引前中間純損失	311,994	136,531
法人税、住民税及び事業税	6,495	5,675
中間純損失	318,490	142,206

中間株主資本等変動計算書

当中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）

(単位：千円)

項目	株主資本						評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		自己株式	株主資本合計	利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金						
平成19年3月31日残高	3,070,080	2,951,360	59,928	△194,146	△54,515	5,832,706	△61,651	21,800	5,792,854
中間会計期間中の変動額									
中間純損失				△318,490		△318,490			△318,490
資本準備金からその他資本剰余金への振替		△2,951,360	2,951,360			—			—
その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替			△194,146	194,146		—			—
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)							40,056	1,560	41,616
中間会計期間中の変動額合計	—	△2,951,360	2,757,213	△124,344	—	△318,490	40,056	1,560	△276,873
平成19年9月30日残高	3,070,080	—	2,817,142	△318,490	△54,515	5,514,216	△21,595	23,360	5,515,980

会社の概況

■会社の概要（平成19年9月30日現在）

商号 株式会社オーエー・システム・プラザ
本社所在地 〒460-0011
名古屋市中区大須三丁目11番19号

設立年月日 昭和58年4月1日

企業集団の事業内容 当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社、親会社及び連結子会社4社で構成されており、事業部門としてPC販売事業、不動産賃貸事業、投資事業及びIT・デジタルメディア・コンテンツ事業を行っております。

資本金 30億70百万円

企業集団の従業員数 195名

■役員（平成19年12月25日現在）

代表取締役社長 大喜章徳
取締役副社長 ブレンドン・マクマーン 株式会社ダイヤモンドエージェンシー 取締役会長
取締役 長谷川泰規 店舗開発担当
取締役 古川善健 ステラ・グループ株式会社 財務部長
常勤監査役 藤井弘之
監査役 佐藤修一 日新化成工業株式会社 代表取締役社長
監査役 太原正裕 城西大学経営学部准教授

(注) 監査役のうち、佐藤修一、太原正裕の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■株式の状況（平成19年8月31日現在）

発行可能株式総数 135,000,000株
発行済株式の総数 40,410,000株
株主数 1,860名

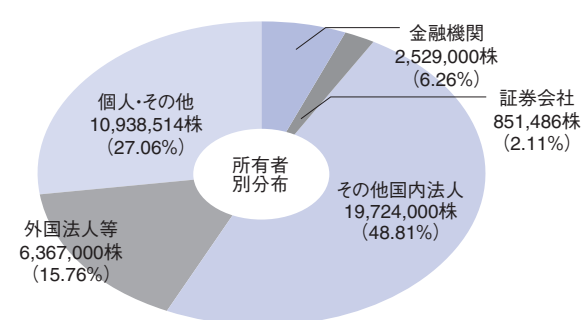
■大株主（平成19年8月31日現在）

株主名	所有株式数	議決権比率
ステラ・グループ(株)	18,295 ^{千株}	46.82%
エスアイエスセガインターセトルエジー	3,272	8.37
日本証券金融(株)	1,624	4.15
クレディアグリコルスイスエスエー	1,562	3.99
大喜一夫	685	1.75
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (りそな信託銀行再信託分・シーキューブ株退職給付信託口)	600	1.53
イーエフジーバンク	527	1.34
(株)アルファ・インベストメント	498	1.27
平山康子	326	0.83
久野英一	303	0.77

(注) 1. 決算期変更により当事業年度は11ヶ月になり、証券保管振替機構からの当中間期末における実質株主の通知が行われなため、平成19年8月31日現在の株主状況を記載しております。
2. 上記のほか当社所有の自己株式1,215千株（3.00%）があります。
3. 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式は、次のとおりであります。
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 600千株

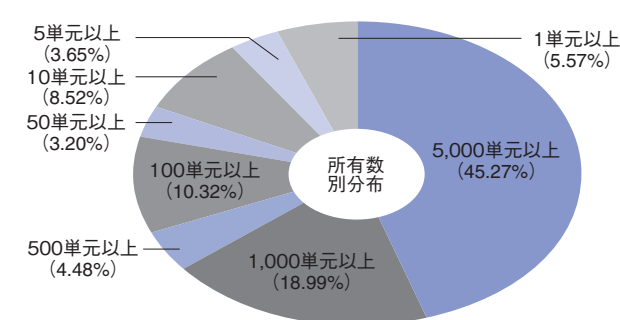
株式の状況

■所有者別株式の分布状況（平成19年8月31日現在）

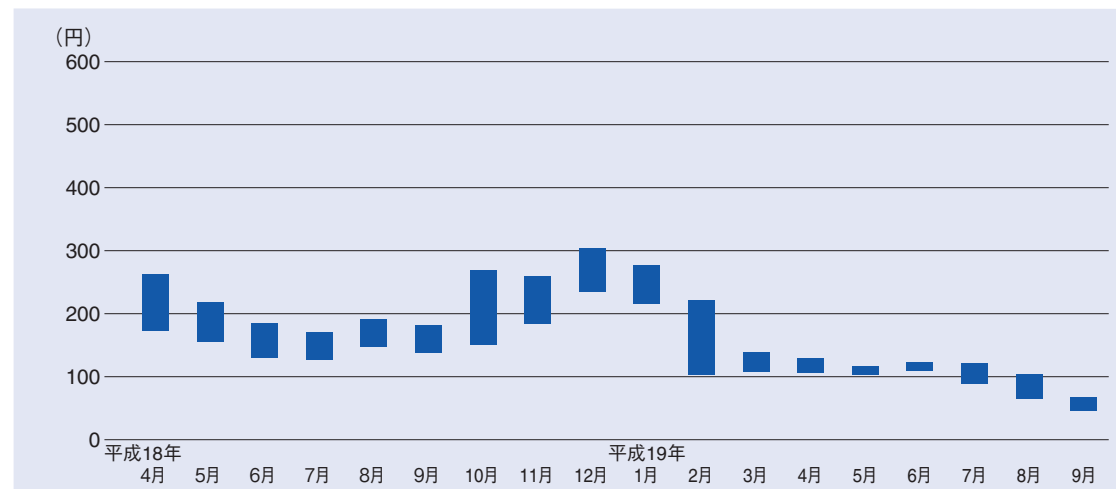


(注) 個人・その他には自己株式1,215,800株が含まれております。

■所有数別株式の分布状況（平成19年8月31日現在）



■株価チャート

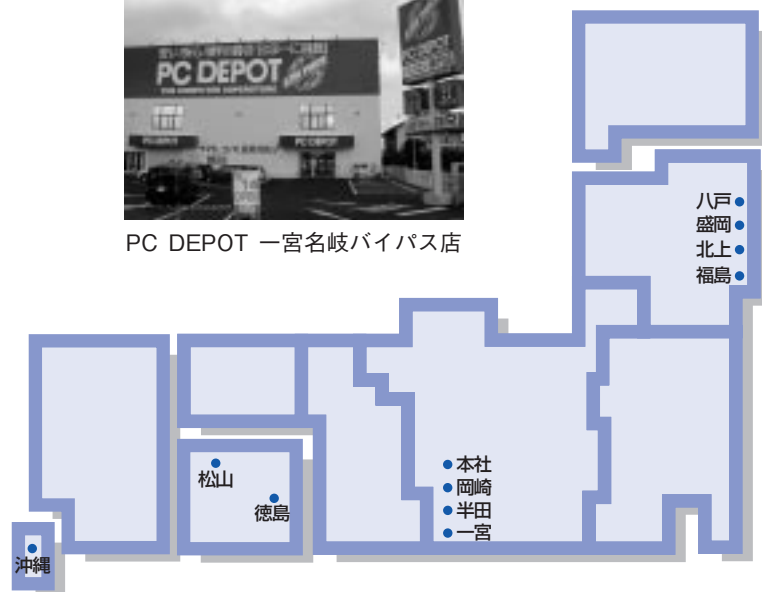


当社事業所一覧

PC DEPOT 全10店舗 (平成19年12月25日現在)



PC DEPOT 一宮名岐バイパス店



本社 〒460-0011 名古屋市中区大須3-11-19
 PC DEPOT 八戸新井田店 〒031-0816 青森県八戸市新井田西3-2-7
 PC DEPOT 盛岡仙北店 〒020-0864 岩手県盛岡市西仙北1-20-22
 PC DEPOT 北上店 〒024-0004 岩手県北上市村崎野14地割31
 PC DEPOT 福島西店 〒960-8165 福島県福島市吉倉字前田27-1
 PC DEPOT 岡崎戸崎店 〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字池下5-1

PC DEPOT 半田インター店 〒475-0925 愛知県半田市宮本町5-329-1
 PC DEPOT 一宮名岐バイパス店 〒491-0022 愛知県一宮市両郷町3-7
 PC DEPOT 徳島店 〒770-8053 徳島県徳島市沖浜東1-13
 PC DEPOT 松山店 〒790-0051 愛媛県松山市生石町667
 PC DEPOT 豊見城店 〒901-0201 沖縄県豊見城市字真玉橋178

株式のご案内

- 事業年度 当期より毎年2月末日に変更いたします。
- 定時株主総会 当期より毎年5月に変更いたします。
- 配当金受領株主確定日 利益配当金 当期より2月末日に変更いたします。
 中間配当を実施する場合 当期より8月31日に変更いたします。
 (注) 上記それぞれの変更につきましては、平成19年6月26日開催の定時株主総会における定款変更の決議によるものであります。
- 株式事務取扱場所 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 (同 連絡先) 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 同 取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。
 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)
 0120-684-479 (大阪証券代行部)
 インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
 ジャスダック証券取引所
- 上場取引所 公告は当社のホームページ (<http://www.oasystem.com/ir/>) をご覧ください。
 ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。
- 会計監査人 監査法人トーマツ

TOPIX

インターネットで企業情報提供

当社ではインターネットによるIR (投資家向け広報活動) を発信しております。会社概要、財務データ、四半期決算、店舗展開等タイムリーな情報を提供しております。

ホームページアドレス <http://www.oasystem.com/>

oa SYSTEMS

株式会社オーエー・システム・プラザ



この報告書は、古紙配合率100%の再生紙と、環境に優しい大豆インキを使用して印刷するとともに、針金を使わず「ECO感じ」にて製本しています。